

・住民(3丁目)

碁や将棋やマージャンなどもできるか。気楽に行って使える場所と考えていた。たくさん集まってもできるスペースを作ってほしい。会議とかは想定していなかった。

・委員長回答

麻雀をやるためには部屋を借りてもらわなければならない。

・委員

メリットもあるがデメリットもある。デメリットも知って判断してほしい。

つくし野は人口 6600 人で少ない、つくし野センターがあるので、自治会館を利用する人が少数で赤字になると思う。玉川学園地区は人口が 16000 人をオーバー(つくし野の 2.5 倍)しているので、駅前のコミュニティセンターとさくらんぼホールが並立していても黒字になっている。

センターの利用率や利用回数を分析したところ会館の年間利用回数は 260 回で光熱水費もまかなえないような可能性もある。

修繕費の積み立てには 800 回の利用が必要で、つくし野センターの第 1 会議室と第 2 会議室を利用している回数の 6 割が自治会館に移らなければ実現できない。

建替経費の積み立てには年間 1500 回の利用が必要で、これはつくし野センターの第 1 第 2 会議室の利用が年間 1300 回ですから、この利用者が全部移ってもたらないので、建て替え経費の積み立ては不可能と思っている。

飲食とか塾とかセンターを使っていない新しい団体を開発するのは人口が少ないので難しいと思う。

つくし野と環境が似ている小川会館は赤字で自治会が分担金を出している。

自治会館についてのすべての責任は自治会にあるので、赤字の処理は自治会に責任があり皆さんに負担が回ってくることをよく考える必要がある。私は反対しているわけではなくデメリットも承知して、それでも簡単に使える自治会館が欲しい、ふれあいができる麻雀ができるとかそれならばいいのではないかと行って建てたいというのであればいいのではないかと思う。

・委員

玉川学園は 3 つ会館があり、それぞれうまく運営している。

成瀬台にも 2 つあります。つくし野に 2 つあっても不思議ではない。自由に使える会館がないのはつくし野だけである。つくし野は人数が少ないので町田市の中で何でも一番最後にされてしまう。市民税を一番払っていたのにメリットを受けていない。

若い人が 2 丁目は越してきている。ふれあい基金は私よりも上の人が恩恵を受けるべきと思っているが、施設に入っている人が多い。先輩のために使おうといつも思っている。

・住民(1.2丁目)

このセンターの利用率から見ると自治会館を年間 800 回も使うのは絵に描いた餅だと思っている。センターもまだまだ余裕がある。

センターを使っている団体に話を聞いたが、ここは便利だが農事センターのところまで行って利用するつもりはないという話をたくさん聞いている。センターから移動する団体はほとんどないと思っている。以前に団体アンケートを取っているがどうなっているか。

・委員長回答

利用回数 800 回というのは絵に描いた餅ということですが、私も簡単ではないと思っている。ロケーションが悪いということは 4 丁目からは坂があるので利用しないという人もいる。

杉山会館でやっている「町トレ」には 4 丁目の藤公園近くに住んでいる人も参加している。コミュニティバスの停留所も近くにできる。

それぞれのニーズに合ったものであれば参加すると思う。センターの利用者をごそつと持つ